3532号　（昭和25年創刊）　常磐毎日新聞　夕刊　昭和37年1月24日（水曜日）　①

夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
（電代表）2104―2105番

おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2 電2053

常磐地区新産業都市建設案

予算九一四億円

平市事業構想まとまる

常磐地区新産業都市建設計画は各市町村がそれぞれの立場から将来の構想を工業地帯、住宅地帯、産業造成などに分類していたが、平市の事業構想がまとまった。構想による総事業費は九百十四億五千万円という莫大なものとなり、事業主体も県と平市の二本建てで交通施設、国土保全施設（河川、港湾）都市整備、公園緑地整備、住宅団地整備、工場団地整備、農民住宅団地造成、水産施設、産業振興施設などと全般にわたっている。細部では別項のようになっているが、その主なものについてみると五十万都市の消費センターのためのアーケード街建設、夏井、高久、飯野地区の都市公園、石森山の温泉都、市民会館、市庁舎をはじめ、高校、国立大学〃スポーツセンター〃中央公民館などを旧小間牧あとに建築、また鉱害復旧事業などがあげられているもの。この構想は二月十日までに提出、県出先機関の意見も入れた計画にまとめあげ、国土計画協会の「常磐と都山間地域の産業開発拠点都市建設計画調査委員会」に提示する基礎資料となる。細部の主要事業内容をみると次のようになっている。

交通施設
（道路）＝通路改良県道四、七〇〇米、市道五七、五〇〇米、橋梁新設二三〇米、立体橋五カ所、（五、七九六、〇〇〇）

国土保全施設（河川＝延長二五、〇〇〇米を護岸工＝幹線一一、八〇〇米、準幹線一一、一〇〇米、一、五〇〇米、支線三六、〇〇〇米、終末処理場一、〇〇〇石（三、七〇一、〇〇〇）▽海岸＝観光施設整備と工業地帯の造成として六、五〇〇米を改修する（一、九五〇、〇〇〇）

都市整備（▽公共下水道による恒久的改修（二、一〇〇、〇〇〇）▽公園緑地整備＝松ケ岡、旧城跡、上荒川、中塩、赤井、沼の内、菅波、赤井富水石山、新舞子、石森山各公園の用地買収整地、施設などを整える（二、二七九、一三〇）

住宅団地＝鎌田山、菱川、草野岸郎、中平窪、神谷作、新舞子の四五七ヘクタールを宅地造成、消費物資、堅工業用品の製造にふさわしい工場を誘致（六、〇七六、五〇〇）

都市改造＝駅前、新川北、新川南土地区画整理（七、六三〇、〇〇〇）

鉄道建設＝江名―平四倉線延長二三キロ（四四〇、〇〇〇）

街路＝磯宮町立体交差橋建設（一七、一〇〇）

街路橋りょう＝御倉草野線（一八六、〇〇〇）

農民住宅団地（将来離農または兼業農家に譲渡二三一二三戸うち専農は七%となる。小規模な農家は土地利用の高度化により収益をあげ、兼農はアパートとして農業生産と経営の近代化を推進、農家所得の向上を図る（三、二二五、〇〇〇）

農民センター設置＝（六〇、〇〇〇）

母子センター設置＝将来農業婦人労働力による農業経営となるため、その労働不足対策として八カ所に建設する（二六、八〇〇）

防除対策＝防除効率の高いスピードスプレーヤを八台設置。（五六、四〇〇）

農業機械整備＝森林資源の確保のためヘリコプター二台導入（八〇、〇〇〇）

畜産物の団地造成（二三、〇〇〇、〇〇〇円）

草地改良＝一万三千ヘクタールを造成（三億円）

◆家畜総合市場、飼料、工場、公営食肉総合市場、研究センター設置（二億五千百万円）

◆酪農水産物冷凍、同加工処理施設＝冷凍施設整地六千六百平方メートル（二七、〇〇〇）加工処理施設（一、〇五〇、〇〇〇）

鉱害復旧事業＝用水路復旧一万五千メートル（九七、一六〇）▽海岸＝観光施設整備と工業地帯の造成として六、五〇〇米を改修する（一、九五〇、〇〇〇）

工場団地＝白土、上神谷、草野岸郎、中平窪、神谷作、新舞子の四五七ヘクタールを宅地造成（六、三一、九二〇）

公営住宅建設＝公営三千戸、公団千戸（二、五〇〇、〇〇〇）

防災建築街区造成＝駅前地区の都市計画と併行。（八、〇〇〇、〇〇〇）

市民会館、市庁舎建設＝市民会館は平岡あと（三、〇〇〇、〇〇〇）庁舎も同様（五、〇〇〇、〇〇〇）

教育関係（小学校九、中学校七、高校三、大学一、スポーツセンター、中央公民館、図書館の新設（三一、四五、〇〇〇）

アーケード街建設＝一丁目―五丁目七九七メートル、銀座通り一八〇メートル、中央通り一六四メートル、これは五十万都市の消費センターとして商店街の中心部に名店街形式及びデパートメント式の商店街をもとにアーケード街を建設（七七、五〇〇）

石森山地区温泉都＝網谷富士一帯の温泉源の開発による観光施設の完備。（一三三、五五〇）

公営住宅建設＝公営三千戸、公団千戸（二、五〇〇、〇〇〇）

防災建築街区造成＝駅前地区の都市計画と併行。（八、〇〇〇、〇〇〇）

市民会館、市庁舎建設＝市民会館は平岡あと（三、〇〇〇、〇〇〇）庁舎も同様（五、〇〇〇、〇〇〇）

教育関係（小学校九、中学校七、高校三、大学一、スポーツセンター、中央公民館、図書館の新設（三一、四五、〇〇〇）

産業振興＝中央魚市場建設、魚礁設置、水産市場建設、製氷冷凍工場建設（四九一、〇〇〇）

水産施設▽漁港修築＝豊間漁港の拡張整備（五〇〇、〇〇〇）

海岸砂地造成＝上高久―大越四千メートル、六十枚―草野赤沼二千メートル（九〇、〇〇〇、〇〇〇）

公営住宅建設＝公営三千戸、公団千戸（二、五〇〇、〇〇〇）

防災建築街区造成＝駅前地区の都市計画と併行。（八、〇〇〇、〇〇〇）

市民会館、市庁舎建設＝市民会館は平岡あと（三、〇〇〇、〇〇〇）庁舎も同様（五、〇〇〇、〇〇〇）

教育関係（小学校九、中学校七、高校三、大学一、スポーツセンター、中央公民館、図書館の新設（三一、四五、〇〇〇）

石森山地区温泉都＝網谷富士一帯の温泉源の開発による観光施設の完備。（一三三、五五〇）

アーケード街建設＝一丁目―五丁目七九七メートル、銀座通り一八〇メートル、中央通り一六四メートル、これは五十万都市の消費センターとして商店街の中心部に名店街形式及びデパートメント式の商店街をもとにアーケード街を建設（七七、五〇〇）

産業振興＝中央魚市場建設、魚礁設置、水産市場建設、製氷冷凍工場建設（四九一、〇〇〇）

水産施設▽漁港修築＝豊間漁港の拡張整備（五〇〇、〇〇〇）

海岸砂地造成＝上高久―大越四千メートル、六十枚―草野赤沼二千メートル（九〇、〇〇〇、〇〇〇）

公営住宅建設＝公営三千戸、公団千戸（二、五〇〇、〇〇〇）

防災建築街区造成＝駅前地区の都市計画と併行。（八、〇〇〇、〇〇〇）

市民会館、市庁舎建設＝市民会館は平岡あと（三、〇〇〇、〇〇〇）庁舎も同様（五、〇〇〇、〇〇〇）

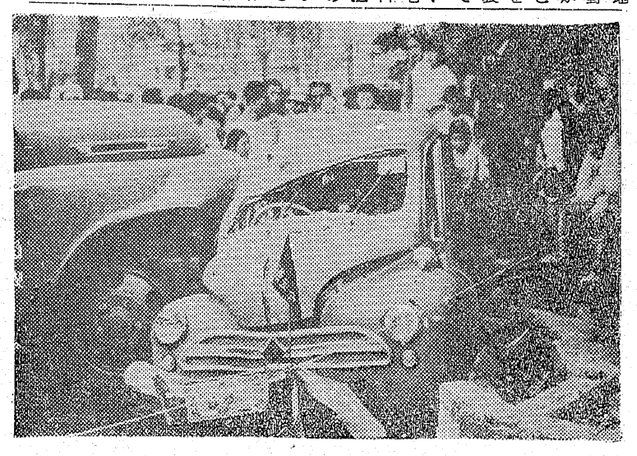
教育関係（小学校九、中学校七、高校三、大学一、スポーツセンター、中央公民館、図書館の新設（三一、四五、〇〇〇）

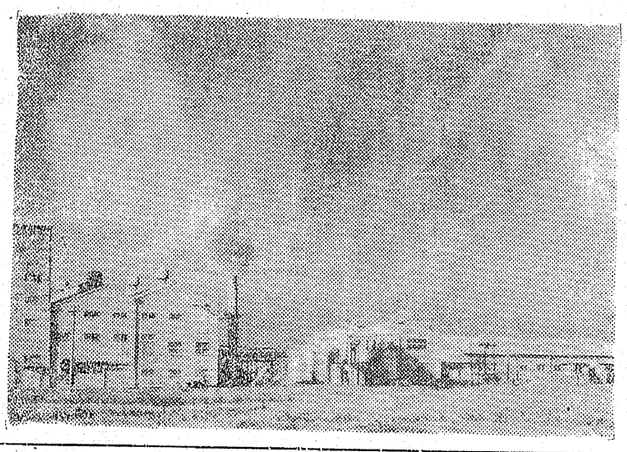
石森山地区温泉都＝網谷富士一帯の温泉源の開発による観光施設の完備。（一三三、五五

婦人学級生大会

県教委会主催、浜通りから二百名参加四倉中で開く

県教育委員会主催の浜通り婦人学級生大会は二十六、七の両日、四倉中講堂で開く。参加者は約二百人で、第一日目は午前十時から実践報告として文部省からモデル地区に指定されている遠野町入遠野婦人学級、常磐市愛隣若葉学級が「私たちは婦人学級で学んだことをこのようにして学んでいる」をテーマに報告したあと、研究発表に入り「私たちはどのようにして課題をとらえたらよいか」について各代表が討論する。午後は〝七面鳥が逃げた〟の歌の指導、分科会で❶だれもが参加できる学級組織づくり❷婦人教育の課題とそのとらえ方❸学習はどのようにすすめれば生活が役立つかなどを話し合う。二日目は全体討議「これからの婦人学級のあり方」の講演がある。





文芸

「鼻」を読んで

山田中三年　佐藤敏子

私は夏休みも残り少ないある日、学校の図書室で二、三ページ位ずつページをめくりながら本をのんびりとあさっていました。その中で芥川の「鼻」が目に止まりました。私は以前「鼻」を小学生の頃、学習雑誌で読んだことを思いだしました。その頃はただ、大きな長い鼻をぶらさげたお坊さんの苦しみ等をこっけいに書いてある大変おもしろい話だと思って読んでいました。

しかし、今あらためて読んで見ると「ただ、こっけいな言語と言うだけのものでない」と言う事がはっきりわかりました。この本を読んで作者が作品の中の主人公になった様な気持で書いているようなと言うことを強く感じました。

この作品には作者がやさしい気持、ともう一つ悩けないことに、その人が何とか努力して不幸から抜け出してしまうと、つまらないと言う気持がどこかにある」作者はそれを書きたかったのでしょう。

彼はそんな人間の気持を「傍観者の利己主義」と言っています。前にはいくらか気の毒に思う意味をも含んでいた他人の笑いが、いざ鼻が短くなると今度は何だかひねくれたあざ笑いに変ってしまったようです。再び鼻が長くなって内供はかえってほっとした安心を感じました。

自分をつかむことが弱く、他人の眼にうつる自分の姿ばかり心がひかれている。人間の姿がここに出ていて、人間の満足も不満足も、世間に対するものであって、自分の内部にあるものではないのでしょう。

人間は世間や世評にたえず心をわずらわされています。「真の幸福と言うのも絶対的なものではなく、相対的なものにすぎない。そういう不安定な姿が人間性の本質だ」と「鼻」ではこれを、私達に教えて人間性と言うものをさとしたのでしょう。

わせると言うようなことでなくユーモラスなところがどことなしに表われていると思いました。たとえば、弾地内供がその寺で色々と鼻が短くなるように苦心をしています。又、鼻の長いのを気にしながら「自分と同じような人がいないかな」と思ってさがす、そうしていれば安心できるという気持……。

そんなところなんか本当に子供のような無邪気さがありました。私達でも鼻が長くなくても顔が長いので馬と言われたとかハゲたところを人に笑われたやしないかと思ったり調子はずれの歌声をバカにされはしまいかと、感じたりすることがあります。

実際言われている事は余のことなんだけれども、何か自分が普だんひけ目に感じていることを言われたみたいに自分の短所だと思っていること。自分の愚かさ、いたらなさだと思っていることなど、不幸だと思っていることを取り出して見せられる感じがします。少し、ギヨツとするとか、自分の悪いところを指摘されるような時、それを何とかかくしたいと言う気持が働きます。それで弾地内供がとても悩んでいて、何とかして、この長い鼻、ぶかっこうな鼻、じゃまな鼻を短かくしたいと思う。それで短かくなって安心出来たかと思うと、何かかえって、長い時の方が安心出来るような気持にもなる。

その言う心の変化、進み方が「鼻」の中に出ていると思います。最後を読むと、「内供は鼻が夜の内にまた元の通り長くなったのを知った。そうしてそれと同時に、鼻が短かくなった時と同じような晴々とした心持がどこからともなく帰ってくるのを感じた。「こうなればもうだれも笑うものはないに違いない」内供は心の中でこう自分にささやいた。長い鼻を明け方の秋風にぶらつかせながら、他人が自分をどう思うだろうと、長い時は短かくなれば安心出来ると思うけれども、いよいよ短かくなって見ると安心出来ない。又長くなる。それでも全く本当に安心したかどうかわからないと思います。

「人間には人の不幸に同情するやさしい気持、ともう一つ悩けないことに、その人が何とか努力して不幸から抜け出してしまうと、つまらないと言う気持がどこかにある」作者はそれを書きたかったのでしょう。

彼はそんな人間の気持を「傍観者の利己主義」と言っています。前にはいくらか気の毒に思う意味をも含んでいた他人の笑いが、いざ鼻が短くなると今度は何だかひねくれたあざ笑いに変ってしまったようです。再び鼻が長くなって内供はかえってほっとした安心を感じました。

自分をつかむことが弱く、他人の眼にうつる自分の姿ばかり心がひかれている。人間の姿がここに出ていて、人間の満足も不満足も、世間に対するものであって、自分の内部にあるものではないのでしょう。

人間は世間や世評にたえず心をわずらわされています。「真の幸福と言うのも絶対的なものではなく、相対的なものにすぎない。そういう不安定な姿が人間性の本質だ」と「鼻」ではこれを、私達に教えて人間性と言うものをさとしたのでしょう

鼻山
平市紺小路
電四七一四

テレビ　ラジオ　娯楽室

テレビ

「静岡」一都六県、関東地方をなげぐった日本縦断一行、今週からは、静岡、山梨、長野、愛知、岐阜と日本の中心部を訪ねる。

静岡は東海の国郷といわれる。茶畑、みかん畑がなだらかな山をおおい、うしろに富士が高々と聳え、前に駿河湾が美しく光っている。その中を東海道の特急列車が突っ走り、実に明るい印象を与える。代表的な観光都市で、モダンなホテルが立ち並び、外国風の景観である。下田は歴史の町、下田港は数々残された古い歴史との交錯がみられる。富士、静岡にかけての平野部は、富士山の水と東海道の県特産品の積み出しで活気を呈している。ここには有名な伊豆開港ゆかりの地である。静岡は城下町の性格を濃く残し、穏和な空気が街を包んでいる。近くにある久能山の石垣いちご、日本平の茶畑は美しい。うなぎで有名な浜松は、楽器の町でもある。

東京と大阪の中間地点静岡県は交通機関の発達に伴い、今後ますます開発されようとしているが、今回はその表情を探ってみる。

◆科学時代（後10・45）

「危険な車」走る兇器といわれる車、これによる事故死は子ども の場合、他の病気を抑えて第一位の死亡原因になっている。この傾向は自動車の増加とともにますます激しくなり今や大きな社会問題となった。だがその解決策につきあたり、その早急な解決は期待されないのが現状だ。一体、現実問題として一人でも事故死を少なくする科学的対策は他に考えられないのだろうか。

今週はこうした話題を中心に、レーダーや特殊な装置を使っての事故をくい科学的対策のあれこれを紹介する。

映画

今週の番組

（平市）

◉世界館　三十日迄　電三〇六
美人鮫
愚名

◉ひかり座　二十九日迄　電三六六
ならず者一家

◉聚楽館　二十九日迄　電三四二
スパルタの若獅子

◉東映劇場　三十日迄　電三〇五
酒場の最終列車
ギャングの肖像
将軍ベツトに死す

◉昆劇　三十日迄　電三三
猫と鼠節

◉平　館　三十日迄　電三五五
女の座

◉平　館　三十日迄　電三五五
メキシコ無宿

◉平松竹　三十日迄　電三四四
黒い傷あとのブルース
番頭はんと丁稚どん

（常磐）

◉常磐日活　三十日迄
お父さんは大学生
都会の空の非常線
散弾銃の男

◉湯本座　二十九、三十日
アワモリ君売り出す
駅前弁当
小早川家の秋

◉常磐座　二十九日迄
先客万来
日本のおばあちゃん

◉常磐座　二十九日迄
美男の顔役
ふたつとび一人三脚
八人の敵

◉平ニュー東映　二十七、三十日迄　電二五六
破馬八天狗
疾快千両槍

◉三波東映　二十八日迄　電二五五
わが生涯は火の如く

◉常磐日活　三十日迄
黄金孔雀城（完結編）

◉常磐座　二十九日迄
宇宙快速船
謎の七色御殿

（湯本）

◉平ニュー東映　二十七、三十日迄　電二五六
わが恋の旅路
かあちゃんしぐのいやだ

◉平ニュー東映　二十七、三十日迄　電二五六
破馬八天狗
疾快千両槍

◉三波東映　二十八日迄　電二五五
わが生涯は火の如く

◉常磐日活　三十日迄
黄金孔雀城（完結編）

◉常磐座　二十九日迄
宇宙快速船
謎の七色御殿

離農調査に連絡文

遠野町公民館の試み

遠野町教育委員と公民館では地域から都会に就職のため転出している予備に町内の近況を報らすため連絡文を送ることにした。

これは最近農村から青少年が都会に毎年大量町を捨てて、転出している内には農家の長男までも農事を捨てている傾向があり歳老いた老人たちには深刻な手不足をかこっているので何故農業と離れたがるのかを知り今後の参考としたいと連絡文の交換によって参考資料にするための試みである。

創立 九十周年史刊行

錦小校PTA 明治からの変せん編み

勿来市の錦小学校PTA（三森実会長）は創立九十周年記念事業として明治、大正、昭和三代にわたる同校の変遷をまとめた「錦小九十年史」を発行した。A5判、二百三十ページ、写真百二十枚入り明治維新前の寺子屋教育から発展期、充実期、戦中戦後、復興、躍進期と学校の歴史をたどっている九十年史によると同校は明治六年六月格物小学校として開校、当時の生徒数二十三人、先生は校長ふくめて二人、翌年大倉小と変わり明治二十二年錦常小学校、その後常高等小学校、国民学校と改名しながら三時代、九十年を歩んできた。

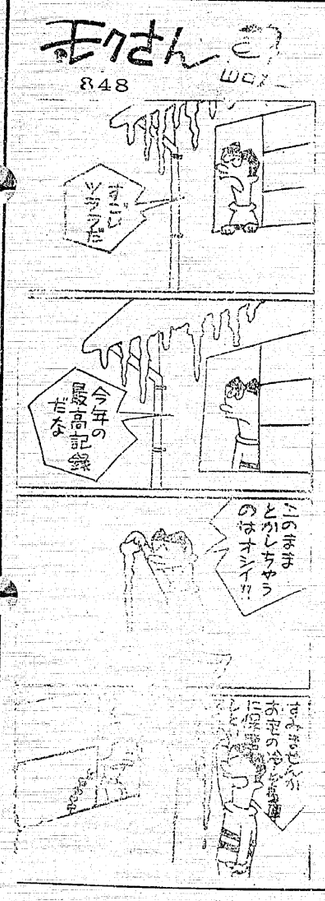
同校は現在児童数千六百六十二人教職員四十五人の学校になっている。特に同校は理科教育が盛んで昨年第五回ソニー理科教育振興賞良校に入賞、振興資金十万円を獲得したほか、毎日小中学生新聞社の第一回顕微鏡観察コンクールで最優秀校に選ばれている。

コレラ伝染の恐れ

小名浜検疫所 予防資料を配る

三十四年に国際貿易港に指定された小名浜港地域にも外国船の入港によりバラコレラ伝染の恐れがあるので予防に万全を期そうというもの、とくに海岸から二百〇米以内の住民は環境衛生を強化するとともに病原菌をもって上陸するネズミの駆除や海水検査を行ないなるべく生もの類は食べないよう同所は警告している。

東京検疫所小名浜出張所はフイリピンなどで流行しているパラコレラ予防対策など港湾地域衛生対策資料を市内関係方面に配布した。



技術改善の職員を表彰

日本水素工場で

磐城市内日本水素工業KKは工場の技術改善、くふうの提案を社員から募っていたが、十、十一月度の提案は二十四件でつぎの人たちが採用、表彰された。

▽三級採用＝薬品課、石河文治（金残、溶解釜スチーム配管改造）岡安島章夫、本田卯久男（Pマイド A一取棚の改良）助力課、鈴木卯太郎、藤枝正久、

加入の増加に備え

電報局用地買収を計画

（写真上は「危険な車」の痛ましい交通事故現場＝下は日本縦断の吉原市の製紙工場と富士山）

尾沢四郎（若川機械課長）電話加入の増加に備えてこの程局の買収のあっせんを依頼した。同局の計画だと、三年後の電話加入が五千台を突破するとみて、局舎増築に備えてこのほど市へ用地の買収のあっせんを依頼した。同局では三年後の電話加入二千二百台を二万三千台までに増築しようという計画で、現在の三千二百台を二万に増設できるよう増築地は今年度内に買収し、うもの。敷地は今年度

常磐でトラック蝟逃げ

二十二日午後六時ごろ常磐市民ノ坂町三本杉二九常磐炭砿採炭夫石川金光さん（三）が作業を終って帰宅の途中、平方面から来たトラックにはねとばされ右胸部を打撲二週間のケガをうけた。トラックはそのまま効来方面に逃げたので常磐署でひき逃げとみて目下捜査している。

豚肉の値下断行

平地区食肉商業協同組合は豚肉の値下げを二十二日から実施した。値下げではロース六十円、上五十五円、中四十五円、並四十円（以上百グラム単位）となったもので毎月二十九日（にくの日）は特売日として、さらに平日より五円値引きをする。（この記事は一部重複しています）

中小企業体で金融相談

平市商工会議所では昨年より二十四日午後一時から、同所で中小企業体の金融相談を行なった。

常磐市に血液銀行車巡回

移動血液銀行の献血車「いずみ号」巡回二十五日次の時間割で巡回する。平保健所で市民の協力を呼びかけている。

▽午前九時～十一時＝市役所前
▽午前十一時～午後二時＝品川白煉瓦場▽午後二時～四時＝湯本駅前

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6.05 そのイスにすわれ
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 浪曲劇「姿三四郎」
8.00 ストツプクイズ
30 思い出のアルバム
9.10 ニュース解説
25 ❶落語❷歌❸劇
10.10 欧州共同市場
30 希望音楽会
11.10 日米教育文化交流の方向
30 アメリカ一世物語

6.00 ジヤジヤ馬くん
30 歌謡アルバム
7.15 お茶の間演芸館
30 歌謡百景
8.00 素人物まねコンクール
30 歌謡曲
9.00 お好み劇場
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 ミユージツクタウン
11.05 霧の旗
50 お休みの前に

【明朝】

5.05 RFD通信員レポート
42 私の営農計画
6.15 村の広場
40 「修業について」
7.15 県民の時間
55 小説「八十八夜」
8.05 舞踊組曲
45 うたのおばさん
9.05 主婦日記
30 たのしい手芸

6.00 農家の手帳
45 田園ソング
7.00 名曲カレンダー
45 歌のない歌謡曲
8.05 おはようダークダックス
30 トースト冗談
9.00 青空番地
30 ベギーと共に

NHK【今晩】テレビ

6.00 魔法のじゆうたん
35 黒百合城の兄弟
7.15 バス通り裏
30 それは私です

8.00 ジヤツク・ペニー
30 テレビ劇場「からいも嫁女」
9.30 きようのニュース

さくらフイルム
皆様の
ロンロンメラ店
平・公会堂前

常磐自労委会
常磐市自由労働組合（有我新助組合長）では二十四日午前九時より組合事務所で役員執行委員会を開いた。

内科 小児科
後藤医院
後藤全久
平市古銀治町 電三〇三六

お正月の家庭風呂には
楽しく沸せる
大黒風呂釜
（10年保証付）
薪中払上り時間
大型18分―20分 タイル25分―30分
中型 25分―30分 タイル40分
小型 35分―40分
本舗 大黒釜
渡辺工業所
正月町19 電4583

プリヂストン
B・Sチャンピオン
ホンダ、ベンリー、スーパーカブ
十カ月分割払いでお気軽に求められます
※御報参上
佐藤輪業
平市月見町 電六四五一

楽しい食事は
レストランパールで
ご宴会・ご集会には
定評を戴いております
階上ホールを
ご利用下さい
レストランパール
平・三田小路電3388

会社 株式 萬屋商店
募集
女子事務員 運転手（大型小型）各二名
平市正内町 TEL2273

速出前迅
カツライスの部
松ライス 一六〇円
竹ライス 二一〇円
梅ライス 二七〇円
かつ丼の部
鶏かつ丼 一八〇円
亀かつ丼 二三〇円
とんかつ太閤
平市三丁目 電二九六八

軽オートバイ外 カメラ・眼鏡
草野質店
平市銀治町 電二〇八八

コーヒーはふなっ子

バイクと小型車には是非
フジクラタイヤを
御指定下さい
フジクラタイヤは日本で一番古い小型車タイヤメーカーの歴史を持っています。その経験の中から産れたフジクラタイヤはどのタイヤよりも安心してお使いになれます
○お近かくの特約販売店にお申し込みになればどんなサイズでもすぐ取付けられます
フジクラタイヤ 福島県総代理店
オーツタイヤ
日新ゴム商会
平市五丁目十一 電四二九七

厚生省許可
開花亭の
●強化食パン
フドーパン
平市五丁目電2342 6342

文具のナガノ

うちわカレンダー広告マツチ
嘉見家
平市大町 電五四八九

毛糸の宝石
東洋紡の
ダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL4315―9

主唆 天ぷら屋
割烹仕出し
平市南町 電二三〇四

銘酒 夢心
東洋酒販株式会社
取締役社長 杉田松太郎
平市神宮町 TEL(代)3188

銘菓 六段最中
六段羊羹
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されました これ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます
名物
平駅前
六段本舗 平凡 電2509

皮膚科 性病科
矢吹医院
平市古銀治町 電（平）四六九三

社団法人 平医師会 附属
第11回入学生募集
◆考査日 四月二日
◆願書締切 三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（一〇〇名）
平高等学院 理容 美容
平市田町二四 電四一〇五
◉入学案内用紙は当校にあります
福島県公認（募集人員六十名）
平淮看護婦学校
平市南町 電三〇七
◉入学案内用紙は当校にあります